

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ジョイーレ千葉大前		
	2026年2月3日	～	2026年2月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2026年2月3日 ～ 2026年2月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	2026年2月3日 ～ 2026年2月28日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月2日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者へ療育での様子を日々の支援記録等で詳しくお伝えしている	保護者の方が、その日の様子や取り組んだことが分かるように、簡潔的に分かりやすい文章で記録を作成することを心がけている	支援記録ではお伝えしきれなかったことや気になった点があれば、LINEを通して保護者へ相談や質問をしていき、次の支援に繋げていく
2	それぞれおさまの様子やご要望にに合わせ、直接支援・間接支援を取り入れている	保護者、訪問先と相談しながら、支援の方法を決めている	訪問時でのおさまの様子を通所支援員にも共有し、連携を図りながら通所支援に活かしていく
3	訪問先の要望を確認しながら訪問日を決定している	お子さんの困り事、訪問先施設の要望などを聞き、訪問を行っている	訪問先や保護者、双方の要望を聞き入れながら訪問日について調整をしていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会を確保できなかったこと	保護者からの支援に関する相談をLINEや電話のみで行っていたこと	保護者からの要望を確認し、要望をもとにご家族の方が参加できる会を検討していく
2	訪問支援員と事業所の職員との連携が不足している	訪問支援員と通所支援員が情報共有する場が多く取れていない	文章を通しての共有だけでなく、直接、訪問支援員と通所支援員が情報を共有できる機会を増やしていく
3	訪問先で災害が起こったときにどのように逃げる必要があるのか共有されていない	訪問支援員は学校の動きに準ずるように、訪問先にも周知していただけていない可能性が高い	会議等で改めてどのような避難方法なのかを確認する

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ジョイール千葉大前

公表日 2026年3月30日

利用児童数 11

回収数 4

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2			2		訪問支援の目的から、訪問先のものを使用させてもらうことが多いです。	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3	1				事業所の面接室を使用して、面談を行っております。	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3			1		利用開始前にどんなサービス内容かをご説明させていただいております。	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4					利用頻度は、保護者様と相談をして決定しております。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	2		1	1	PTが、訪問支援に出ずばりなように感	ご意見ありがとうございます。訪問支援には理学療法士に来てほしい、というニーズが高いこともあり訪問支援にも尽力しています。また、通所支援でも意見をもらったり支援のサポートをしてくれています。	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3			1		訪問支援に従事するスタッフは、適正な人数で運営しております。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3				1		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3				1	定期的に意見を伝えてくれる	ご意見ありがとうございます。引き続き面談だけではなく、LINEでもご意見をお伝えさせていただきます。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3				1		個別支援計画は、保護者様とのモニタリングや訪問支援員と児童発達支援管理責任者で相談し、作成しております。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3				1		個別支援計画の原案を小学校にご覧いただき、今後は学校や担任の先生のご意向をより取り入れた内容になると思います。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3				1		保護者様との面談をもとに計画をたてさせてもらっております。今後も面談を通してニーズのヒアリングや、訪問支援員と連携をとりながらより具体的な内容にブラッシュアップしていきたいと考えています。
保 護 者 へ の 説	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3			1		入所前の見学の際にご説明させていただいております。	
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2	1		1		個別支援計画のモニタリング実施の際に、支援内容を相談して記入させてもらっています。支援内容のご説明は今後もしっかりできるように態勢を整えてまいります。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1		1	2		今年度は家族会の実施が難しかったため、来年度検討してまいります。予定が決まりましたら、LINEにてお知らせさせていただきます。	
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていますか。	3	1				利用があったときには支援記録をお送りしており、そのほかに気になったことがあれば別途LINEにて共有させていただいております。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2		1	1		保護者様から、ご相談があったときには児童発達支援管理責任者のほうから助言をしております。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4						ご本人や保護者様の意向や個別支援計画をもとに支援をおこなっております。

明 等	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3			1	困りごとや気になることがあればジョイールのLINEやお電話にてご相談を受け付けており、適時ご対応しております。より迅速に対応ができる態勢作りを行ってまいります。
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3			1	子どもへは共通言語となるツールを使用する配慮をしています。保護者様へは、LINEを使用し利用日等の連絡ができるように配慮しています。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3			1	訪問先からの相談があれば、その場や後日電話で対応をさせていただきます。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3			1	訪問先で相談して、次の支援に活かすこともあります。保護者様にも相談して支援内容を変更する場合があります。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	4				支援記録にて実施内容を報告しております。
非 常 時 等 の 対 応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2			2	今後ホームページ等で自己評価を掲示させていただきます
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4				大事な書類は、鍵付きの書庫に保管しております。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3			1	緊急時の避難方法につきましては、再度訪問先と共通認識をしたいと考えています。
満 足 度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4				避難場所の周知や避難訓練については、適時お知らせしております。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4				常にお子様のことを第一に考えて支援を行ってまいります。なにかご不安なことなどございましたら、LINEやお電話にてご相談をくださいませ。
	28	事業所の支援に満足していますか。	4				引き続き、利用者様や保護者様と連携をとりながら連続性を意識した支援を行ってまいります。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2026年3月30日

ジョイール千葉大前

利用児童数 11

回収数 11

	チェック項目	はい	どちらとも いえなし	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	10	1		・わかりやすく、説明が丁寧である ・こういうものを用意すると良いかも、という具体的な案を提示してくださっています。	ご意見ありがとうございます。訪問支援員の専門性を活かしたサポート方法を引き続きご提案できたいと思っています。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	11			・いつも笑顔で帰ってきます ・1で回答した、具体的な案を実際に用意してくださり、対応の仕方を見せてくれています。	ご意見ありがとうございます。個別支援計画に基づいて支援を実施させていただいております。ご利用者さんに合わせた合理的配慮について、今後一緒に考えさせていただければと思います。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	11			こちらからの投げかけにも、専門的な視点から回答をくださいます。	ご意見ありがとうございます。引き続き、訪問支援員として専門的な知識を研鑽してまいります。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	9	2		情報共有した事で子ども理解に繋がった	ご意見ありがとうございます。ご利用者さんによってアセスメントは異なりますので、一人一人に合わせたかかわり方について一緒に理解を深められるように通所支援とも連携をとってまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。	11				訪問支援員として、訪問先の先生方と情報共有をし、安心して訪問させていただけるような関係づくりを徹底してまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いたします。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>・いつもありがとうございます。私たちの目が行き届かない所まで、配慮してくださり、すかさず支援に入ってくださっていると感じます。引き続き、よろしくお願いたします。</p> <p>・菅野さんとは情報共有もしやすく、いつも来ていただけると助かっています。ありがとうございます。</p>					<p>嬉しいご意見、ありがとうございます。直接支援の場面では、訪問先の状況に十分配慮して介入するように事業所でも周知しているところです。もしご意見やご質問などがありましたら、訪問支援員や事業所にご連絡いただきながら解決できたらと考えています。</p>	

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		ジョイール千葉大前		公表日 2026年3月30日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6		・絵カードや写真カードを使っている場合を見せるようにしている ・個に応じた対応ができています ・訪問先にご提案するために、通所支援とも連携をして事業所で使っているツールの共有をしている	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	3		・人員の調整と訪問先のご都合が合致する日が少ない場合があるため、上限日数訪問支援できないことがある
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		・以前より、短時間に要点を伝えることが上手くなった ・訪問支援員と通所支援の事業所支援員との距離が近いので、情報共有ができています	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2	・ごまめに保護者と連絡を取っている	・ご意見があった内容については、真摯に受け止め改善できるかを職員間で相談する
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・朝会時や、ラインでの共有はしっかりしている	・朝会の時間以外にも情報共有ができる時間が設けられるかをスケジュールを調整したい
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4		・第三者による外部評価は実施していない
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	2		・難しいが、研修に参加できる時間の確保ができたと思う(後や先に支援が入っていると支援の開始時間や終わり時間がばかり気になり、集中して取り組めないのが本音)
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6		・訪問先の先生方へ、計画原本をお渡ししてご意見をいただくようにしている	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・HUGにて支援計画は職員みんなが閲覧し確認できる状態	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2	・職員間でリスクスクリーニングを行うことで、多角的にリスク管理ができています	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6		・直接支援、間接支援、通所支援との連携についても細かく記載している	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	2	・必ず朝会で共有している ・支援内容に関しては訪問支援員が各自内容を確認しながら支援にあたり、実施後に共有を受けている	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	・支援記録を紙の記録表で残すことで前回の支援内容やその子の状態がわかるようにしている		

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6		・個別支援計画にも、訪問先の保育や授業の妨げになるようなことがないように配慮することを明記し支援にあたっている	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6		・保護者への支援記録と、訪問先へ提出する記録を用意している ・訪問先への記録に関しては利用者の特性を踏まえた合理的配慮を提案している	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・モニタリングに関しては、計画の見直しが必要な時期に行っている	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・児童発達支援管理責任者だけでなく、内容に応じて訪問支援員も同席するようにしている	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	・関係機関との連携は密にとっている	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1	・児童発達支援から放課後等デイサービスにうつる方に関しては、計画を共有して、連続性のある支援ができるように関わっている	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6		・オンラインの外部研修を受けている ・特性のある方の理解につながる研修は機会がある時に受けられるようにしている	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	3		・現在はまだ参加したことが無いので、参加できるように調整したい
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・支援記録のほかに、LINEにて別途お伝えしたいことがあれば連絡をとっている	
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	・保護者からのご相談には、様々な方法でサポートできる体制を整えてる	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・見学の際には、説明をしている	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6		・訪問先に対してはお電話にて、情報共有をさせていただいたり、事前に支援会議をすることで計画案に基づいてどんな支援を行うのか共通認識ができるようにしている	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・面談の際に、利用者の姿のすり合わせや目標が変更必要な場合、どんな希望があるかなど聞き出している	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6		・同意をいただけた場合、サインをしてもらっている	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		6		・可能な環境と実施できる日程を確保して周知したいと
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・LINEにてご連絡があったときには、担当職員からお返事できるように対応をしている	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1		・ブログにて情報発信するとともに、ジョイレーでの活動の様子が伝わる方法を模索する
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・個人情報については引き続き、鍵付き書庫で保管し印刷し不要になったものに関してはシュレッダーする	

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・海外籍の保護者には、端的でわかりやすい日本語、ひらがななどで対応	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6		・専門的な資格を持った職員に情報を共有するなどして、連携をとっている	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6		・訪問支援実施後に、短い時間でお話している	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6		・HUGにて支援記録を共有している	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・個人情報については引き続き、鍵付き書庫で保管し印刷し不要になったものに関してはシュレッダーする	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6		・訪問先とは常に連携をとって、適切な距離感で支援をしている	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1		・訪問先のマニュアルに準じて支援できるよう、連携を取りたい
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・引き渡し方法や引き渡し可能な保護者の名前を控えておき、安全に引き渡しができるようにしている	・引き渡し方法や引き渡し可能な保護者の名前を控えておき、安全に引き渡しができるようにしています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・意見を出し合いながら再発防止に取り組んでいる	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・定期研修の中に組み込んでおり、虐待を防止するための意識は常に高く持てるようにしている	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	2		・まだそのような事案はありませんが、身体拘束が必要なことがあった際は、計画に入れることと保護者へ十分な説明を徹底する